



1万年以上前から人が住んでいたなんて驚きだ！

鯖江の歴史年表（主な出来事）

時代	おおよその年代	日本列島での主なできごと（太字は鯖江に関連するできごと）
旧石器	3万年以上前	ナウマンゾウなどの狩りをして暮らす 日本列島がほぼ現在の形になる
	1万3千年前	煮炊きするための土器が作られ始め、竪穴式住居が普及 サバエに狩人があらわれる<王山古墳群出土の有舌尖頭器> 豊かな自然を背景に長期定住のムラが営まれる<青森県・三内丸山遺跡> 鯖江で確認できる最古の住居<御仏供所遺跡> 木の突の貯蔵施設が作られる<四方谷富伏遺跡>
縄文	~2500年前	
	2500年前~	大陸から米作りや金属器が伝わる 北部九州にクニが生まれる<佐賀県・吉野ヶ里遺跡> 王山にお墓が造られ始める <王山古墳群> サバエで銅鐔や銅剣が使用される <新銅鐔遺跡、西山公園遺跡> 争乱を示す遺跡の出現 <弁財天山頂の高地性環壕集落>
弥生	3世紀	卑弥呼が邪馬台国の女王になる
	3世紀	畿内を中心に巨大な前方後円墳が造られ始める<奈良県・箸墓古墳> 今北山に大きな前方後円墳がつけられる <今北山古墳群> ヤマト政権の影響が南九州から東北までの地域に拡大する サバエ各地に群集墳が造られる<天神山古墳群ほか>
古墳	6世紀	継体天皇が誕生、仏教が伝わる
	7世紀	遣隋使・遣唐使の派遣、大化の改新、壬申の乱 律令に基づいた国づくりが進められる 都が平城京に移される、天平文化隆盛 県内で確認できる最古の山中寺院が営まれる <三峯寺跡> 丹生郡を二つに分け「今立郡」が建郡される 平安京に都が移される 鯖江で確認された最古の文字資料<持明寺遺跡>
飛鳥 奈良 平安	12世紀	源頼朝が鎌倉に幕府を開く
	12世紀	東大寺再建、新仏教の台頭 北条氏による執権政治 「鯖江」という名称の初現（「九条道家初度惣処分状」にある鯖江荘の記述（1250）） 元寇（文永・弘安の役） 石塔類や蔵骨器（越前壺）を使用した埋葬が行われる<三峯村墓地跡＝三峯寺跡>
鎌倉	14世紀	鎌倉幕府滅亡
	14世紀	建武の親政、足利尊氏が京都室町に幕府を開く 鯖江各地で南北朝両勢力による攻防<三峯城・三床山城築城、日野川の合戦> 足利義満による南北朝融和、金閣寺創建 応仁の乱、銀閣寺創建、朝倉氏が越前を平定する 町衆の合議制による自治組織「水落町」が運営される<水落一帯> 鉄砲・キリスト教伝来 織田信長により朝倉家滅亡、豊臣秀吉による天下統一 桃山文化隆盛、朝鮮出兵（文禄・慶長の役） 関が原の戦い
南北朝 室町 （戦国） 安土桃山	16世紀	
	17世紀	徳川家康が江戸に幕府を開く、豊臣家滅亡 近松門左衛門（本名：杉森信盛）が幼少期を鯖江で過ごす 赤穂浪士討入り、元禄文化隆盛 水落に神明社神官の住宅が建設される<旧瓜生家住宅> 正徳の治（鯖江藩祖・間部詮房の活躍） 鯖江藩の成立（越後村上から間部家が転封） 化政文化隆盛、ペリー来航、尊王攘夷運動 橋陽溪（西山公園）の造園 鯖江藩第7代藩主間部詮勝が老中となる（日米修好通商条約の調印、安政の大獄）
江戸	19世紀	桜田門外の変、大政奉還、戊辰戦争
	19世紀	版籍奉還（1869）、福井県誕生（1881）、鯖江町発足（1889） 日清戦争（1894~）、陸軍歩兵第三十六連隊設置（1896）、日露戦争（1904~）、世界恐慌（1930） セルロイド製の眼鏡製造が本格化（1935） 第二次世界大戦（1939~）、原爆投下と敗戦（1945） 戦後復興 鯖江町・新横江村・舟津村が合併（1948） 鯖江町・神明町・中河村・片上村・立待村・吉川村・豊村の2町5村が合併し鯖江市成立（1955） 北中山村を編入合併（1955） 河和田村編入合併（1957）
明治 大正 昭和 平成	21世紀	現在

※時代区分や個々の歴史的事象の年代観については諸説ありますので当年表は参考資料としてご利用ください